※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3006

令和８年度　理科

教科	理科	科目	地学基礎	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	地学基礎（実教出版）						
副教材等	授業プリント、視聴覚教材等						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・地球や地球を取り巻く環境に興味・関心をできるだけ持ってほしいです。ちょっとしたことでもいいので、不思議や疑問に思い、わくわくする気持ちが大切です。
・学習や実験・観察の過程で思う自分の考えを意見として出すことができる、“自由な発想”をもって欲しいと思います。必ずしも正しい答えを出す必要はありません。何が正しいのかを“論理的に考える力”を身につけてもらえたらうれしいです。

２　学習の到達目標

・日常生活や社会との関連を図りながら，地球や地球を取り巻く環境について理解するとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
・観察、実験などを通して､科学的に探究する力を養う。
・地球や地球を取り巻く環境に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度と，自然環境の保全に寄与する態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	日常生活や社会との関連を図りながら、地球や地球環境への関心を高め、目的意識を持って観察、実験などを行い、科学的に探究することができ、基本的な概念や原理・法則を理解しており、科学的な見方や考え方ができる。	観察､実験などを通して､科学的に探究することができる。	地球や地球を取り巻く環境に主体的に関わり、科学的に探究しようとし、自然環境の保全に寄与しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

※令和４年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	地球の構成と運動	地球の構造	a：プレートテクトニクスと地震の関係性について正しく理解できる。 b：地震の伝わり方について説明することができる。 c：岩石を観察し、身近な岩石に対して興味を持って学ぼうとしている。	学習状況 授業プリント 定期考査	定期考査 課題レポート	課題レポート 実験・観察
		プレートの運動				
		地震と火山				
	大気と海洋	大気の構造と運動	a：気圧や気温の鉛直方向の変化、日本の四季の特徴について理解できる。 b：太陽放射の受熱量と地球放射の放熱量が釣り合っていることを理解し、大気と海洋の循環によって地球規模での熱輸送について説明することができる。 c：日本の四季における多様性を知り、温暖化の影響などについて興味を持って学ぼうとしている。	学習状況 授業プリント 定期考査	定期考査 課題レポート	課題レポート
		大気の大循環				
		海洋の構造と海水の運動				
		日本の四季の気象と気候				
後期	宇宙、太陽系糸と地球の誕生	宇宙の誕生	a：宇宙・太陽系の誕生について理解し、太陽の運動や各惑星の特徴について理解することができる。 b：地球の誕生について理解し、説明することができる。 c：地球に存在する条件について興味を持ち、説明しようとしている。	学習状況 授業プリント 定期考査	定期考査 課題レポート	課題レポート 振り返りシート
		太陽の運動				
		惑星の誕生と地球の成長				
	古生物の変遷と地球環境の変化	地層のでき方	a：様々な地層のでき方と地質時代が古生物の変遷に基づいて区分されていることが理解できる。 b：古生物の変遷と大気の変化の関係性について理解し、説明することができる。 c：地球環境の変化が生物の絶滅と進化に関係していることに興味を持って学ぼうとしている。	学習状況 授業プリント 定期考査	定期考査 課題レポート	振り返りシート
		化石と地質時代の区分				
		古生物の変遷と地球環境				
	地球の環境	日本の自然環境	a：日本列島の特徴や災害の種類について理解できる。 b：地球環境の変化の仕組みを理解し、人間生活との関わりについて説明することができる。 c：日本の自然環境を理解し、災害から身を守る方法について関心を持って学ぼうとしている。	学習状況 授業プリント 定期考査	定期考査 課題レポート	課題レポート 振り返りシート
		地球環境の科学				

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度